

くらしの
相談など、
いつでも
お気軽に

日本共産党 武蔵野市議団ニュース

2010年6月27日

No.129

《連絡先》

梶 雅子 47-9391

橋本しげき 36-3110

発行 日本共産党武蔵野市議団 Tel 60-1888 fax 51-9485

6月議会

日本共産党市議団の一般質問

【梶 雅子 議員】

今回は、(1)「外環道路計画中止を求めること」について ①なぜ、国・都に関係6区市長連名でまた計画促進の要望書を提出したのか。②同時に市長単独の要望書を提出したのか。③外環道路計画の中止を求めるべきである。

(2) ヒブワクチン・小児肺炎球菌への公費助成を求める。

(3) ムーバスにシルバーパスの利用と、ICカードの活用を、の質問をしました。

市長の主な答弁は、(1)①内閣が変わったことを懸念し要望書を提出した ②環境などに慎重に対応してもらうため市独自の要望書を提出した ③本線機能は必要だろう。市民が心配していることを第一義に対応していく。

(2) 全国民が等しく受けられるよう全国市長会で要望していく。子育て支援の一環としても検討していく。

(3) ムーバスは全員で支える、よってどなたからでも100円負担はしていただく。カードの使用は、現在協議会で検討している。というものでした。

【橋本しげき 議員】

私は、(1) 保育行政について、(2) 三鷹駅北口のまちづくりについて、(3) 知的障がい者が入院できる体制を整備することについて、の3点質問しました。

市長の回答は、(1) 待機児対策は緊急の課題。様々な施策を積み重ねたい。認可保育園の建設は慎重に対応する。公立保育園の運営主体を子ども協会に変更する＝「新武蔵野方式」は、保育の質の向上を図るもの。コスト論のみではない。子ども協会の保育園には市職員の保育士を派遣するので他の民間の保育園と補助金に格差が生じるのはやむを得ない。

(2) 地区まちづくり協議会の設立については支援していきたい。

今後も武蔵野市の玄関口にふさわしいまちづくりを進めていきたい。

(3) 医師会を通じて医療機関に対して啓発したい。都へ体制の整備を求める、とのことでした。

7月の無料法律相談

7月20日(火)午後1時30分より

* 日本共産党市議会議員控室

* 各議員まで予約を

* 武蔵野法律事務所 弁護士が
相談にのります

【今月は第3火曜日(が法律相談日です)】

【お礼】

多くの方に傍聴いただき
ありがとうございました。

委員会が改選となり、新しい所属が決まりました。

梶 雅子 建設委員、外環特別委員、議会広報委員

橋本しげき 文教委員、鉄農特別委員、議会運営委員